

## 静脈注射研修

平成30年度

目標: 静脈注射を安全に実施できるように必要な知識を習得する  
医師の指示に基づく静脈注射を看護師は自律的に判断できる

	内容	講師	日程
第1回	静脈注射に関する看護業務と責任 静脈注射に関する法的解釈	大塚医療安全係長	4月6日(金) 8:30~9:00
第2回	安全な静脈注射実施のための解剖生理 刺入部位 静脈および神経の解剖生理 刺入部位の観察 空気塞栓	花山診療看護師	4月16日(月) 15:00~16:00
	カテコラミンの作用と看護 カテコラミンの種類と特徴 カテコラミンの目的と対象 カテコラミン使用時の注意点 カテコラミンの副作用	藤信副看護師長	16:00~17:00
第3回	高カロリー輸液と看護 高カロリー輸液と通常輸液の違い *電解質輸液(ラクテックなど)と 栄養剤(ビーフリードなど)の違い 挿入部位と挿入後のトラブル 輸液による副作用・合併症	成田看護師長	4月19日(木) 15:00~16:00
	インスリン注射と看護 インスリンの種類と特徴 経口糖尿病薬の種類と特徴 低血糖について	滝沢副看護師長	16:00~17:00
第4回	抗生物質製剤治療と看護 抗生物質製剤について アレルギー反応がなぜ起きるのか	宗像看護師長	4月24日(火) 15:00~16:00
	神経内科治療の作用と看護 脳卒中治療の種類と特徴 パーキンソン病治療の種類と特徴	高橋副看護師長	16:00~17:00
第5回	薬剤の基礎 薬とは 薬が体内で効果を表すしくみ 薬の種類(麻薬・劇薬・毒薬・普通薬) 薬物血中濃度(血中薬物濃度モニタリングの必要な薬)	薬剤師	5月9日(水) 15:00~16:00
	医療事故防止が必要な薬剤について 薬剤が重大事故につながる危険性 類似薬に注意 混注できない注射薬 溶解に注意を必要とする薬品 薬の効果に影響する薬 手術前に服薬中止をする理由 抗血液凝固製剤・血症板凝集抑制剤	薬剤師	16:00~17:00
第6回	抗リウマチ薬の作用と看護 抗リウマチ薬の種類と特徴 抗リウマチ薬の副作用	小玉看護師 <sup>(4病棟)</sup>	5月24日(木) 15:00~16:00
	血液製剤について 血液製剤の種類と使用方法 輸血療法の目的・副作用・合併症	検査技師	16:00~17:00
第7回	CVポートについて CVポートの種類と特徴 CVポート看護手順 CVポート演習	東レメディカル 有馬看護師長 宗像看護師長	5月31日(木) 15:00~17:00
第8回	がん化学療法の作用と看護 がん化学療法の適応と目的 抗がん剤投与の注意点 抗がん剤投与の副作用対策 抗がん剤投与の血管外漏出	渡邊認定看護師	9月21日(金) 15:00~16:00

9月21日 16:00~17:00 CVポート試験 (試験合格まではCVポートの穿刺実施不可)